



Banco de Tokyo-Mitsubishi UFJ Brasil S/A

Treasury Department
Av. Paulista, 1274 – Bela Vista
São Paulo, SP – 01310-925

1. マーケット・レート

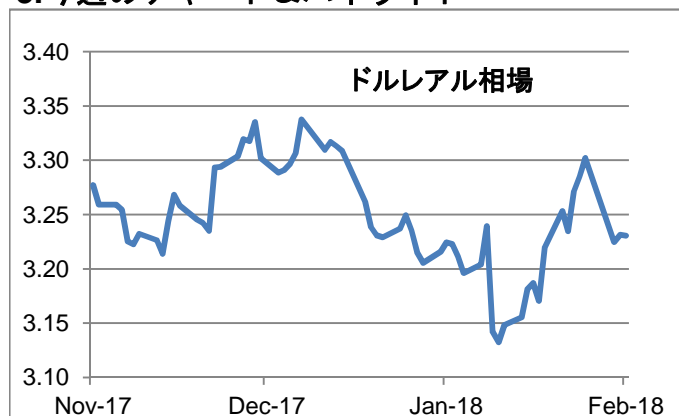
			2月12日	2月13日	2月14日	2月15日	2月16日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	休場	休場	3.2250	3.2310	3.2300	-0.0010
	BRL/JPY	Spot	休場	休場	33.23	32.87	32.91	+0.04
	EUR/USD	Spot	1.2284	1.2355	1.2444	1.2504	1.2413	-0.0091
	USD/JPY	Spot	108.67	107.70	107.06	106.21	106.34	+0.13
金利	Brazil DI	6MTH(p.a.)	休場	休場	6.562	6.566	6.547	-0.019
	Future	1Year(p.a.)	休場	休場	6.820	6.792	6.733	-0.059
	On-shore	6MTH(p.a.)	休場	休場	2.593	2.610	2.665	+0.055
	USD	1Year(p.a.)	休場	休場	2.977	3.003	3.006	+0.003
株式	Bovespa指数		休場	休場	83,542.88	84,290.56	84,524.56	+234.00
CDS	CDS Brazil 5y		169.84	170.32	165.48	155.16	152.62	-2.54
商品	CRB指数		189.083	189.837	192.387	193.459	193.581	+0.122

* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインデケーションです。実際のレート提示は弊行担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

2. 週間市況、トピックス

- 今週のレアルは国内外でリスク資産の買い戻しが進む中、3.20台前半へ上昇。
- 今週前半はカーニバルで休場となり、レアルは14日の午後1時から取引が再開された。週間安値3.2930で寄り付いた後、国外でリスク資産が買い戻されるなどリスクオフムードが弱まったことを背景にレアルは買われ、高値3.2010まで上昇。週後半は動意に乏しい展開が続き、結局3.2300で週越した。
- 14日発表されたブラジル中銀によるアナリスト予想集計では、経済成長率予想は2018年が2.70%、2019年は3.00%でそれぞれ据え置かれた。インフレ率予想は2018年が3.94%から3.84%に下方修正されたが、2019年は4.25%で据え置き。年末の為替レートは2018年が3.30で据え置かれ、2019年は3.40から3.39へレアル高方向に修正された。
- 14日発表された1月米消費者物価指数(CPI)は前月比+0.5%と予想の+0.3%を上回った。前年比でも+2.1%と予想の+1.9%を上回り、同国における物価上昇圧力の高まりが意識され米金利の上昇に繋がった。
- 16日発表された12月IBGEサービス部門売上高は前月比+0.5%と予想の▲0.3%を上回った。2017年通年では▲2.8%となったものの、単月では約2年ぶりに前月比でプラスに転じ国内経済の回復を示す結果となった。

3. 今週のチャート&ハイライト



伯中銀は今後のインフレ率の推移に注目

15日、先週6-7日に開催されたCOPOMの議事録が公表された。議事録では国内の景気回復が順調に進んでいることに言及。次回3月の会合における金融緩和サイクルの中断を示唆したが、今後の世界経済や国内のインフレ動向次第で追加緩和を実施する可能性も残した。全般的な内容は会合直後に発表された声明文と比較して特段新たな材料は無く、市場で大きな反応は見られなかった。なお、16日時点で金利先物市場は次回3月会合での0.25%の追加利下げを約35%織り込んでいる。

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に際して生じるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべて お客様御自身でご判断下さい。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は 著作物であり、著作権法により保護されています。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。



4.来週の為替市場注目点

予想ドル・レアル相場レンジ：3.20－3.30

来週のレアルは国内外の株式市場が落ち着きを取り戻す中、横ばいの動きを予想する。今週発表されたCOPOMの議事録の内容を受け、来週発表予定の国内インフレ指標に注目が集まるが、政治や財政の不確実性など中央銀行の政策姿勢に影響を与える要素が他にも多く見られる中、方向感の定まりにくい展開となる。

米国では1月FOMCの議事録に加え、複数のFed高官の発言が予定されている。インフレ圧力が高まりつつある中今後の物価見通しに注目したい。

5.本日の主要経済指標

国	イベント	予想	実績	前回
ブラジル	FIPE CPI-週次	0.15%	0.03%	0.25%
ブラジル	FGV CPI IPC-S	0.6%	0.5%	0.7%
ブラジル	IBGEサービス部門売上高 前年比	-0.3%	0.5%	-0.7%
米	輸入物価指数(前月比)	0.6%	1.0%	0.1%
米	輸出物価指数(前月比)	0.3%	0.8%	-0.1%
米	住宅着工件数	1234k	1326k	1192k
米	建設許可件数	1300k	1396k	1302k
米	ミシガン大学消費者マインド	95.5	99.9	95.7

6.来週発表される主要経済指標

国	日付	イベント	期間	予想	前回
ブラジル	2/19	IGP-M Inflation 2nd Preview	Feb	--	0.82%
ブラジル	2/19	貿易収支(週次)	Feb/18	--	\$2590m
米	2/21	MBA住宅ローン申請指数	Feb/16	--	-4.1%
米	2/21	マーケット米国製造業PMI	Feb	55.5	55.5
米	2/21	マーケット米国サービス業PMI	Feb	--	53.3
米	2/21	マーケット米国コンポジットPMI	Feb	--	53.8
米	2/21	中古住宅販売件数	Jan	5.62m	5.57m
米	2/22	新規失業保険申請件数	Feb/17	--	230k
米	2/22	失業保険継続受給者数	Feb/10	--	1942k
米	2/22	ブルームバーグ消費者信頼感	Feb/18	--	57.0
米	2/22	先行指数	Jan	0.7%	0.6%
ブラジル	2/23	FGV CPI IPC-S	Feb/22	--	0.46%
ブラジル	2/23	FGV消費者信頼感	Feb	--	88.8
ブラジル	2/23	IBGEインフレ率IPCA-15(前年比)	Feb	--	3.02%
ブラジル	2/23	IBGEインフレ率IPCA-15(前月比)	Feb	--	0.39%

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できるとされる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべて お客様御自身でご判断下さいませ。宜しくお願ひ申し上げます。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は 著作物であり、著作権法により保護されています。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。